

南部市場環境モニタリング結果(平成24年度)

その1 (大気)

項 目		上半期	下半期	規制基準 (数値以下)	処理目標値 (数値以下)	測定回数
大気(ばい煙)	ダイオキシン類	市場内 (pg-TEQ/m ³) 【*1】	0.019	0.037	0.6	—
		焼却炉 1号 (ng-TEQ/m ³ N)	0.000016 【*2】	0.0023	5	1
		焼却炉 2号 (ng-TEQ/m ³ N)	0.000025 【*2】	0.000028		
	硫黄酸化物	市場内 (ppm)	0.004	0.002	—	—
		焼却炉 1号 (m ³ N/h)	<0.03 【*2】	0.02	24上; 1号0.62, 2号0.63 24下; 1号0.64, 2号0.66 (K値=1.17)	—
		焼却炉 2号 (m ³ N/h)	<0.03 【*2】	0.02		
	塩化水素	市場内 (ppm)	0.04	0.003	—	—
		焼却炉 1号 (mg/m ³ N)	<3 【*2】	<3	700	—
		焼却炉 2号 (mg/m ³ N)	<3 【*2】	<3		
	ばいじん	市場内 (mg/m ³)	0.015	0.015	—	—
		ボイラー 1号 (g/m ³ N)	<0.003	<0.003	0.05	0.05
		ボイラー 2号 (g/m ³ N)	<0.003	<0.003		
		冷温水発生機 1号 (g/m ³ N)	(7月・9月) <0.003	- 【*3】		
		冷温水発生機 2号 (g/m ³ N)	(7月・9月) <0.003	- 【*3】	0.04	0.04
		コージェネレーション 1号 (g/m ³ N)	<0.003	<0.003		
		コージェネレーション 2号 (g/m ³ N)	<0.003	<0.003		
		焼却炉 1号 (g/m ³ N)	0.042 【*2】	(3月) 0.042 【*4】	0.15	0.05
		焼却炉 2号 (g/m ³ N)	0.035 【*2】	(3月) 0.045 【*4】		
	窒素酸化物	市場内 (ppm)	0.023	0.034	—	—
		ボイラー 1号 (ppm)	18	35	150	60
		ボイラー 2号 (ppm)	22	26		
		冷温水発生機 1号 (ppm)	(7月) 21 (9月) 16	- 【*3】		
		冷温水発生機 2号 (ppm)	(7月) 18 (9月) 19	- 【*3】	600	200
		コージェネレーション 1号 (ppm)	31	71		
コージェネレーション 2号 (ppm)		46	71			
焼却炉 1号 (ppm)		20 【*2】	29	250	200	
焼却炉 2号 (ppm)		51 【*2】	20			

*1 大気中のダイオキシン類測定; 年間平均値で基準値適否を評価。(年間平均値 0.028)

*2 焼却炉各測定(上半期); 8月に焼却炉の稼働を停止したため、10月初旬に測定。

*3 冷温水発生機各測定; 夏季のみ稼働するため、下半期は測定せず(上半期に2回測定)。

*4 焼却炉ばいじん測定(下半期); 12~1月に焼却炉の稼働を停止したため、12月は測定せず。

南部市場環境モニタリング結果(平成24年度)

その2 (悪臭)

項 目		測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	規制基準	処 理 目標値	測定 回数	
悪	アンモニア (ppm)	敷地境界	東側	<0.1	<0.1	西側	<0.1	<0.1	南側	<0.1	<0.1	北側	<0.1	<0.1	1	1	2回/年 (夏,冬)
	メチルメルカプタン(ppm)			<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002		0.002	0.002			
	硫化水素 (ppm)			<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		0.02	0.02			
	硫化メチル (ppm)			<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		0.01	0.01			
	二硫化メチル (ppm)			<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		0.009	0.009			
	トリメチルアミン (ppm)			<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		0.005	0.005			
	アセトアルデヒド (ppm)			<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		0.05	0.05			
臭	敷地境界	東側	<10	<10	西側	<10	<10	南側	<10	<10	北側	<10	<10	15	10	4回/年 (夏3,冬1)	
	焼却炉突	上半期	(7月) 17 (8月) - (焼却停止中) (9月) 27 (*2) 追加測定 (10月) 1号炉 24, 17 2号炉 24, 15				下半期	(12月) 16					30	25			
	焼却処理室脱臭装置出口	上半期	(7月) 19 (8月) - (焼却停止中) (9月) 22				下半期	(12月) 16									
	本館棟脱臭装置出口	上半期	(7月) 17 (8月) 17 (9月) 20				下半期	(12月) 14									
	排水処理室脱臭装置出口	上半期	(7月) 12 (8月) 22 (9月) 24				下半期	(12月) 31 (*3) 追加測定 (12月) 25, 17 (2月) 17									

*1 臭気指数 (上半期) ; 7・8・9月に測定。敷地境界(東側・西側・南側・北側)における臭気指数は、7月・8月・9月いずれも <10。

*2 原因調査・改善措置；一度に多量の皮を焼却したことが原因であると類推されたため、多量の皮が発生した場合は、従前どおり場内で焼却せず排出処理することとした。

*3 原因調査・改善措置；脱臭装置の調整の不具合が判明し、再調整を行った。

南部市場環境モニタリング結果（平成24年度）

その3（騒音・振動）

項目			測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	測定場所	上半期	下半期	規制基準 (数値以下)	処理目標値 (数値以下)	測定回数
騒音 (dB) 【*3】	敷地境界	朝【*1】	東側	69	69	西側	58	56	南側	61	63	北側	64	66	朝, 昼間, 夕 75 夜間 70	朝, 昼間, 夕 50 夜間 50	2回/年 (夏・冬)
		昼間【*1】		69	69		58	57		61	61		65	67			
		夕【*1】		67	68		58	54		58	57		60	62			
		夜間【*1】		66	67		57	53		56	57		61	61			
振動 (dB)	敷地境界	昼間【*2】	東側	39	41	西側	31	32	南側	36	37	北側	42	44	昼間 75 夜間 70	昼間 65 夜間 55	2回/年 (夏・冬)
		夜間【*2】		35	38		<30	<30		31	32		35	36			

*1 朝；6～8時、昼間；8～19時、夕；19～22時、夜間；22時～6時

*2 昼間；7～20時、夜間；20～7時

*3 騒音を測定・分析した検査機関（(株)エヌ・イーサポート）による評価の概要

【24年度上半期】

東側；主音源は周辺道路交通騒音（朝，昼間，夕，夜間）と昆虫の音（朝，夕，夜間）。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

西側；主音源は周辺道路交通騒音・市場施設騒音・場内車両走行騒音（朝，昼間，夕，夜間）と昆虫の音（朝，夕，夜間）。**市場本館棟屋上施設からの発生音がどの時間帯も聞き取れる（*4）。**

南側；主音源は周辺道路交通騒音・場内車両走行騒音（朝，昼間，夕，夜間）と昆虫の音（朝，夕，夜間）。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

北側；主音源は周辺道路交通騒音（朝，昼間，夕，夜間）・昆虫の音（朝，夕，夜間）・工事作業音（昼間）。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

【24年度下半期】

東側；どの時間帯も主音源は周辺道路交通騒音・周辺工場の施設音・風で草木が擦れる音。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

西側；主音源は周辺道路交通騒音（朝，昼間，夕，夜間）と場内車両走行騒音（朝，昼間）。また、風で草木が擦れる音も発生。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

南側；主音源は周辺道路交通騒音（朝，昼間，夕，夜間）と場内車両走行騒音（昼間）。また、風で草木が擦れる音も発生。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

北側；どの時間帯も主音源は周辺道路交通騒音・周辺工場の施設音・風で草木が擦れる音。これら影響を除いた場合、南部市場施設稼働音は処理目標値を下回っていると判断される。

*4 改善措置；当該施設の北側及び西側に防音シートを設置。

南部市場環境モニタリング結果(24年度)

その4 (水質)

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	規制基準	処理目標値	測定回数			
水 質	市場排水口	COD【化学的酸素要求量】 (mg/ℓ)	2.5	2.2	2.7	3.0	3.5	2.4	0.8	1.6	2.4	3.1	0.9	2.3	25	10	毎月1回		
		SS【浮遊物質量】 (mg/ℓ)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	3.0	<1	<1	<1	<1	30		4	
		ノルマルヘキサン抽出物質 (mg/ℓ)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	10		1	
		T-N【総窒素量】 (mg/ℓ)	6.8	1.8	1.2	1.5	1.6	0.7	0.5	1.3	1.3	2.4	3.0	0.8	20	10			
		T-P【総リン量】 (mg/ℓ)	0.11	0.01	0.13	0.12	0.25	0.02	0.03	0.02	0.02	<0.01	0.49	0.03	0.01	3		1	
		pH【水素イオン濃度】	7.3	7.7	7.9	8.0	7.8	7.6	7.8	7.9	7.7	7.7	7.6	7.5	7.5	5.0~9.0		6.0~8.5	
水 質	総量	COD【化学的酸素要求量】 (kg/日)	平均	3.1	3.2	3.5	3.0	2.3	2.7	2.2	2.1	2.6	2.3	42	—	常時測定			
			最小値	1.8	2.4	2.7	1.9	1.0	0.0	0.9	0.0	1.3	0.2				0.0	1.0	
			最大値	4.2	4.0	4.5	4.3	3.6	4.4	6.0	2.7	3.6	4.0				3.0	3.1	
	規制	T-N【総窒素】 (kg/日)	平均	4.6	2.9	1.5	1.7	0.8	0.9	1.1	1.8	3.8	2.1	2.4	1.8		33.6	—	
			最小値	2.2	0.9	0.2	0.6	0.1	0.0	0.3	0.0	0.4	0.7	0.0	0.4				
			最大値	6.8	6.4	3.0	3.5	1.4	2.0	2.3	4.4	10.8	5.8	6.1	4.5				
	規制	T-P【総リン】 (kg/日)	平均	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.04	0.02	0.01	0.02	0.10	0.02	0.02		5.04	—	
			最小値	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00				0.01
			最大値	0.12	0.03	0.03	0.06	0.04	0.23	0.05	0.02	0.03	0.62	0.03	0.03				